DISK SYSTEM
ファミリーコンピュータディスクシステム
GTS-CKD

ファミマガ Disk Vol.4 クロックス

ファミマガディスク大賞・大賞作品

クロックスは、1990年春に行われた第1回ファミマガディスク大賞・ゲームアイデア募集に応募され、みごと大賞に輝いた作品です。ゲームアイデアを送ってくれたのは、当時中学2年生だった村田修一クン（15歳）。ゲーマー世代の新しい発想が、「時計を回す」という非日常的なモチーフをゲームにしたのです。村田クンに聞くと、「何時かな？ と思って時計を見たときに時計の針が組み合わさっている形からイメージがわいてきた」とのこと。ゲーマーは着目点が違います。ファミマガディスクはこういったアイデアを応援します。

村田修一クン

プレイの前に

ディスクドライブにクロックスのディスクをセットして電源を入れてください。はじめはファミマガディスクのデモです。左端から「ディスク」が飛んできて、「ファミマガ」にあたってピヨヨンと揺れます。揺れがおさまると、クロックスのタイトル画面になります。ここでスタートボタンを押すと「PLEASE WAIT」と表示されてディスクを読みます。読み終わると、クロックスのメニュー画面になります。

○ファミマガディスク画面　○タイトル画面になって　○メニュー画面になる

メニュー画面の操作

メニュー画面には4つの項目があります。✚ボタンの上下とセレクトボタンが項目の選択、スタートボタンで決定です。

■1 PLAYER A
ゲームオーバーになるまで、クロックを消し続けるゲームモード。

■1 PLAYER B
全50面ラウンドクリア型のゲームモード。モードBは高いパズル性が魅力です。

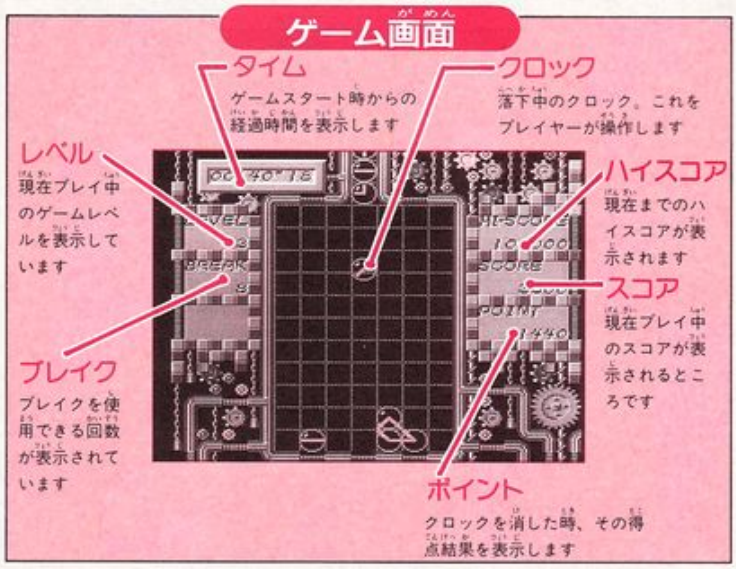
■CONTINUE
記録されているゲームモードBの続きをプレイするとき選択します。モードBをプレイすると記録内容は再設定されます。

■VERSUS
2人用の対戦プレイがはじまります。

■SAVE
モードAとBのハイスコアとモードBで進んだラウンド数をディスクに記録します。セーブを選ばないとディスクに記録されません。要注意。

画面説明と基本ルール・各種操作

ゲーム中の画面は下の写真のようになっていて、各種ステータスが表示されています。なお、基本ルールや各種操作は全ゲームモード共通です。



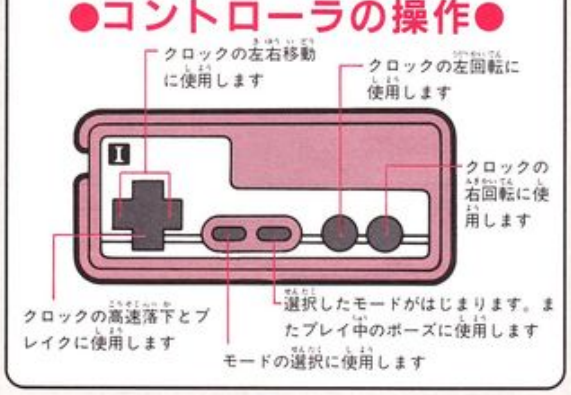
■基本ルール
ゲームがはじまると、画面上部にプレイヤーが操作するクロックが出現し落下しはじめます。出現するクロックの2つの針の作る角度は、45度、90度、135度、180度の4種類のなかからランダムに選択されます。落下中のクロックを回転、移動させることによって、着地済みのクロックの針に操作中のクロックの針をつなぎ合わせていき、両端の閉じた輪(ループ)を作ります。完成したループはその内側のクロックとともに消え、その大きさに応じた得点が加算されます。画面に残ってしまったクロックが画面最上部のクロックの出口をふさいでしまうとゲームオーバーです。なお一定数のクロックを消すとゲームレベルが上がり、クロックの落下速度が上がります。

■クロックの移動とブレイク
出現したクロックは落下し続け、プレイヤーはこれが着地するまで操作できます。✚ボタンの右(または左)を1回押すと1ブロック、押したままにすると、連続してクロックが右（または左）に移動します。また✚ボタンの下を押しているあいだはクロックの落下スピードが速くなります。すでに着地済みのクロックにあたったときにこの状態だと、下敷きになったクロックを破壊できます。これがブレイクです。間違えて置いてしまったクロックを排除するときに使用します。使用するたびに画面左の「BREAK」に表示された使用可能回数が減り、0になるまで連続して使えます。また、ゲームレベルが1ランク上がるごとに3回ぶん増えます（最高で30回ぶんまで）。

■クロックの回転について
4種類のクロックはそれぞれが8種類の回転パターンを持っていて、それらがランダムに出現します。だから、針が思いどおりの方向を向いているとは限りません。そこで、プレイヤーはクロックを回転させて針の方向を操作します。Ⓐ（または Ⓑ）ボタンを1回押すごとに右（または左）に45度ずつクロック全体が回転します。

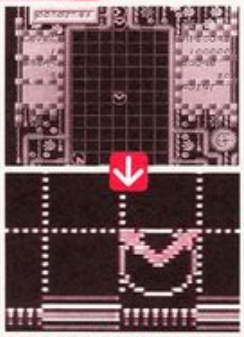
■クロックのつながり
クロックがつながっていると認められるのは、着地したクロックの中心どうしが針と針で一直線につながっている場合だけです。プレイしてつながりを確認してください。

●コントローラの操作●



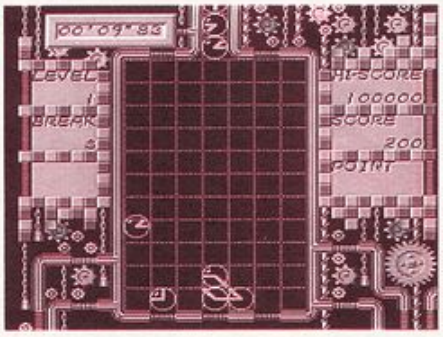
クロックの着地

クロックの着地時に、プレイヤーが左右移動や回転などなんらかの操作をしている場合は、しばらくのあいだその操作を継続して行えます。その後、写真のように針が伸び画面に固定されます。他のクロックとのつながりはこの時点で判定されます。針が伸びるまえに不用意に✚ボタンの下を押すと、ブレイクになりクロックを破壊してしまうので注意が必要です。



モードA

プレイヤーは落下してくるクロックを操作してゲームオーバーになるまでループを作り続けます。一定個数以上のクロックを消すとゲームレベルが上がり、クロックの落下速度がアップします。もっとも基本的なモードであり、このルールはモードBや対戦にも含まれます。はじめてプレイする方は、まずこのモードで遊んでみることをお勧めします。

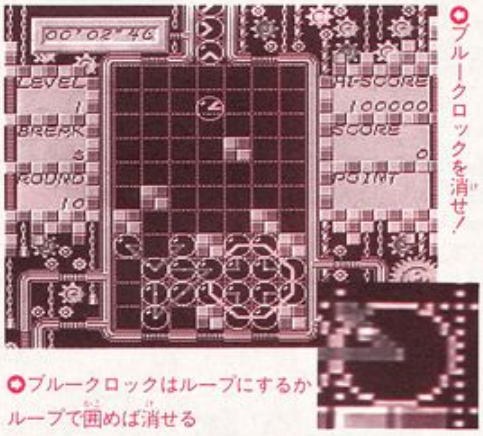


●モードAがすべての基本だ

モードB

全50面ラウンドクリアタイプのモードで、思考的な要素が強くなっています。画面にはあらかじめ通常のクロックと「ブルークロック」「障害物ブロック」が配置されています。すべてのブルークロックを消滅させればラウンドクリアとなり、次のラウンドへ進みます。なお、ブルークロックと障害物ブロックはブレイクでは破壊できませんが、ループにすれば消せます。このモードに限ってゲームオーバー後のコンティニューができます。

はじめの数面は比較的簡単なので、消し方の参考にするとよいでしょう。



●ブルークロックを消せ！

●ブルークロックはループにするかループで囲めば消せる

連鎖消し

クロックスは写真のように連鎖反応でループを消していくことができます。表のように連鎖数に応じて高い得点が得られます。その反面プレイヤーの綿密な設計が必要な上に、ちょっとしたミスであっというまに画面がクロックで埋まってゲームオーバーになってしまう危険性もあります。しかし、得点効率と対戦モードでの効果を考えると、ぜひともマスターしておきたいテクニックです。

完成直前のループの上にクロックを乗せておいて、そのクロックが落下したときに別のループができるようにクロックを配置して（仕掛けを作って）おくのが基本です。はじめは写真のような単純なものから挑戦してみましょう。

表1

連鎖数	得点の倍率
なし	1倍
1	2倍
2	3倍
3	4倍
4	5倍

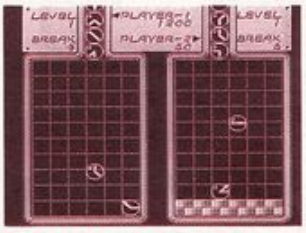
●連鎖消しの一例。複雑な連鎖も基本は同じだ

対戦

2人プレイによるエキサイティングな対戦モードです。専用ルールが追加されています。ループを完成させると、相手プレイヤーが操作中のクロックを粉々に破壊できるとともに、床を盛り上げられます。また、自分側の床が高くなっている場合には、それを下げる効果があります。表のようにループの規模が大きいほど効果があります。どちらか一方がゲームオーバーになると勝敗を表示して終了します。小さなループを何個も作るより、連鎖消しを使って相手に反撃のチャンスを与えないようにするのが勝利のコツです。

表2

消したクロック数	床の段数
4〜9個	1段
10〜14個	2段
15個以上	3段



●もっともエキサイティング！

これだけは守ろうディスクカードの取り扱い方

ディスクカードはカートリッジよりデリケートです。注意を守って大切に扱ってね！

●ディスクカードは湿気や暑さのない風とおしのよいところに保管してください。

●ディスクカードはホコリにも弱いのです。保管場所はいつもきれいに。

●必ずプラスチックのケースに保管して、踏んだり曲げたりしないように気をつけましょう。

●ディスクカードの窓から見える茶色の磁気フィルムの部分は絶対に指などで触れないでください。もちろん、その部分を傷つけたり汚したりしてもいけません。

●磁石はディスクカードの命取りになります。磁石を近づけるとデータが消えてしまいます。ラジオ、テレビなどにも磁力があるので十分気をつけてください。

ディスクドライブの赤ランプがついているとき、EJECTボタンや本体のRESETボタン、電源スイッチに触れないでください。ディスクシステムの説明書もよく読みましょう。

ディスクシステムが正常に動作しないとき

君のディスクシステムで、画面に異状を知らせるエラーメッセージが出たら、下の表を参考にして原因を調べましょう！

エラーメッセージ	内容と対処方法
DISK SET ERR.01	ディスクカードが正しくセットされていない。カードを取り出し、もう1度やりなおしです。
BATTERY ERR.02	ディスクドライブの電圧が規定値以下になっている。乾電池を新しいものと交換しましょう。
ERR.03	ディスクカードのツメが折れている。ほかのカードを使うか、ツメのところにテープをはる。
ERR.04	違ったメーカーのディスクカードがセットされている。カードをよく確かめましょう。
ERR.05	違ったゲーム名のディスクカードがセットされている。カードのゲーム名を確かめてください。
ERR.06	違ったバージョンのディスクカードがセットされている。
AB SIDE ERR.07	ディスクカードの表と裏が逆にセットされている。カードを確かめてください。
ERR.08	違った順番のディスクカードがセットされている。カードをセットする順番を確かめましょう。
ERR.20〜40	ディスクカードを買ったお店か、発売元へ相談しましょう。

使用上の注意
●ご使用後はACアダプターをコンセントから必ず抜いておいてください。
●テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
●長時間ゲームをする時は、健康のため、約2時間ごとに10〜15分の小休止をしてください。

ファミリーディスク Vol.4 クロックス

制作／徳間書店インターメディア株式会社
〒105 東京都港区新橋4−10−7 TEL.03-3432-4471
発売／株式会社徳間書店
〒105-55 東京都港区新橋4−10−1 TEL.03-3433-6231

ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。
禁無断転載
GAME IDEA／MURATA SHUICHI
©1991 TOKUMASHOTEN INTERMEDIA INC.